

平成 23 年 3 月 23 日(水) 19:50 報告より

<被災地への物資運搬時に収集した岩手県内の状況等>

- ・ 岩手県では、必要な物資は、食料品から生活用品（下着、おむつ、生理用品など）にシフトしてきている。
- ・ ただし、被災地では1日2食のところもあり、県まで届いていても必要としている末端の地域まで届いておらず、認識にギャップがある。
- ・ 衛星電話を必要としている地域（大船渡）があるので、早く渡すことはできないか。SIMカードは東京、電話本体は山形にある。
- ・ 米やお菓子は余っている状況で、パンは腐らせてしまったこともあるという。今、欲しているのは、塩・味噌・醤油の調味料という。宮古や遠野で同様の声があった。
- ・ 必要物資として、乾電池（単1～4）、懐中電灯、ろうそく、ライター、マッチが必要。